

2026 年度新入生対象アンケート調査結果報告（短期大学部）

1. 調査の方法

調査期間：2025 年 12 月 22 日～2026 年 4 月 1 日

対 象：2026 年度入学者全員

調査区分：悉皆調査

有効回答数：32 人

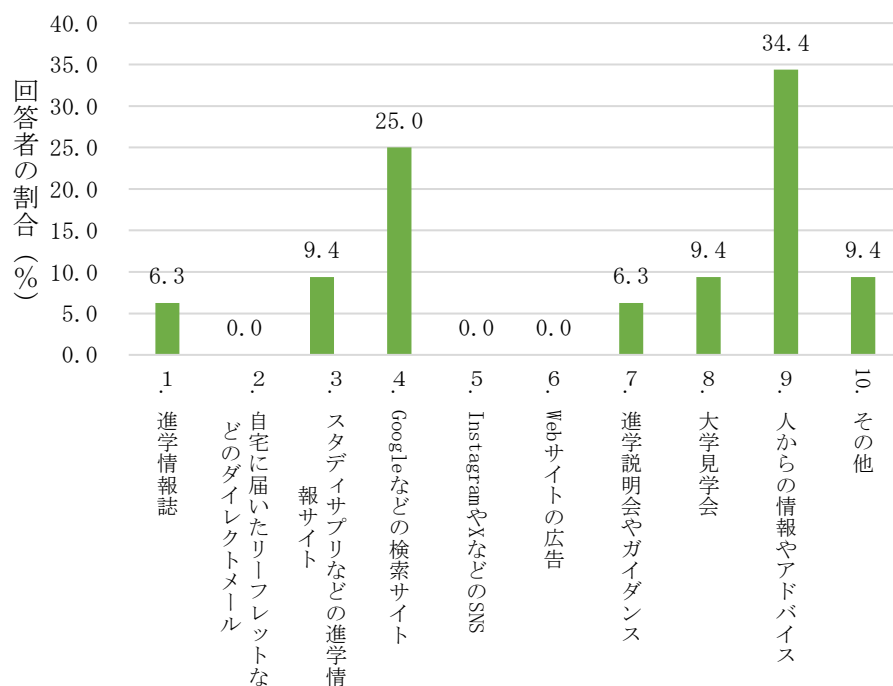
回収率：97.0%

調査方法：マークシート記名式による調査（基礎学力チェックと同時に実施）

2. 集計結果

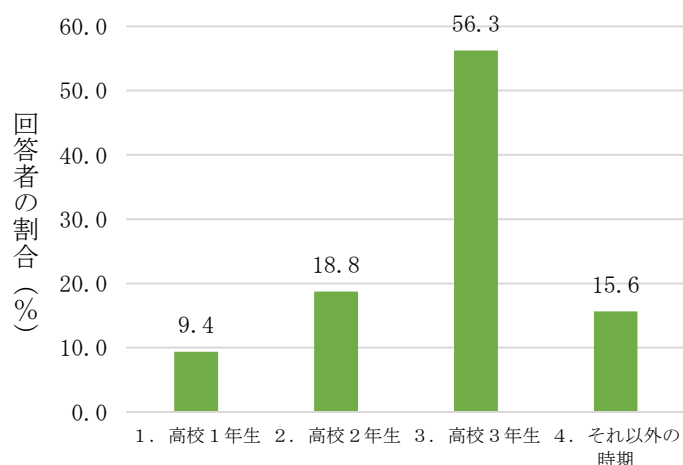
(1) 本学の認知・受験・志望に関する事項

問 1. 本学を初めて知ったのはどのようなものですか。



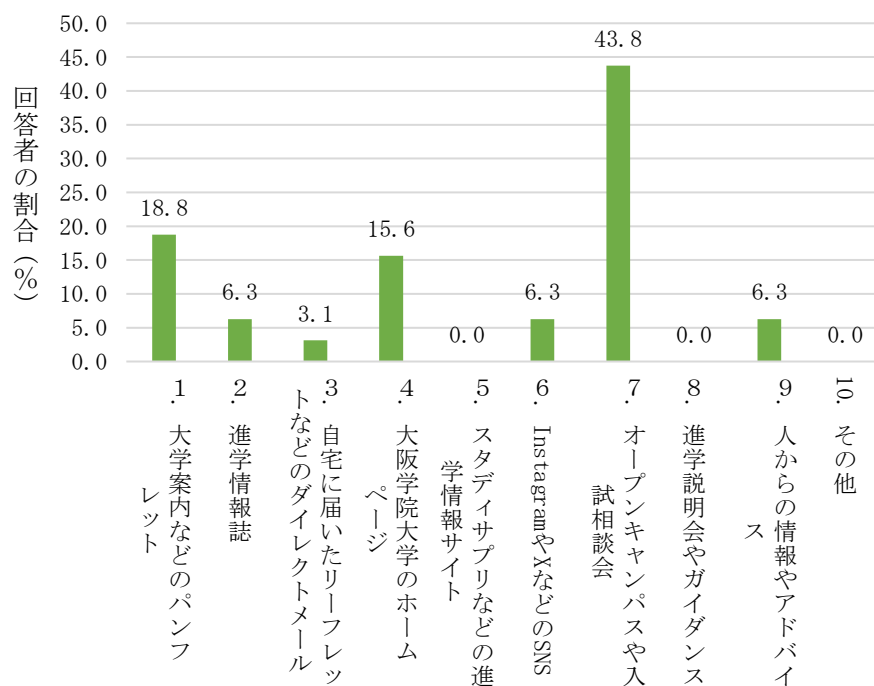
本学を知ったきっかけについて尋ねたところ、「人からの情報やアドバイス」が34.4%と最も多く、全体の3割強を占めた。次いで、「Googleなどの検索サイト」が25.0%となり、「スタディサプリなどの進学情報サイト」「大学見学会」「その他」がそれぞれ9.4%で続いた。

問 2. 本学を知った時期はいつですか。



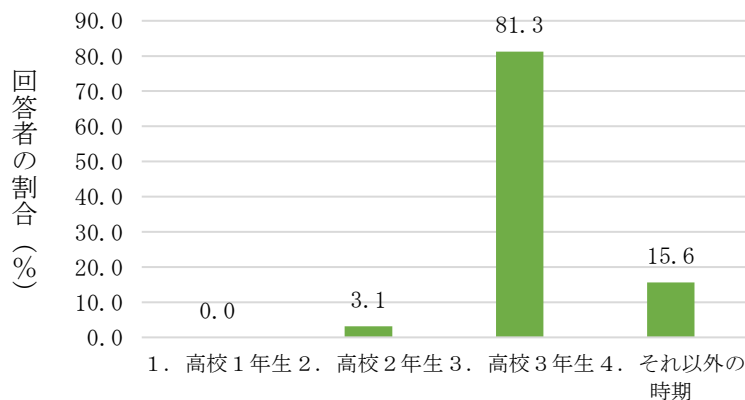
本学を知った時期は、「高校3年生」が56.3%と最も多く、全体の5割強を占めた。

問3. 本学への受験を決定する際にどの情報が一番役に立ちましたか。



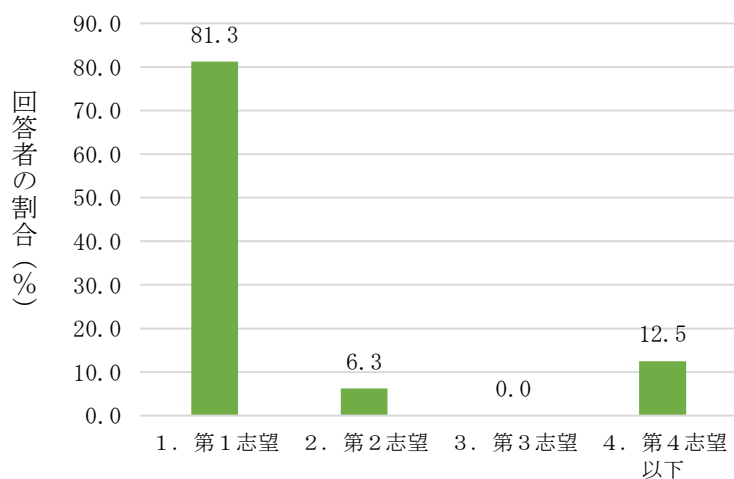
本学への受験を決定する際に最も役立ったものは、「オープンキャンパスや入試相談会」が43.8%と最も多く、全体の4割強を占めた。次いで、「大学案内などのパンフレット」(18.8%)、「大阪学院大学のホームページ」(15.6%)となった。

問4. 本学への受験を決定した時期はいつですか。



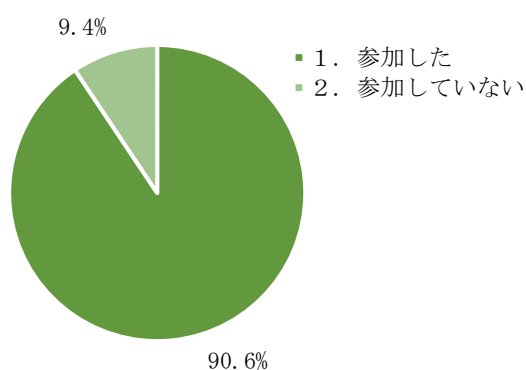
本学への受験を決定した時期は、「高校3年生」が81.3%と大半を占めた。

問5. 本学の志望順位は何番目でしたか。



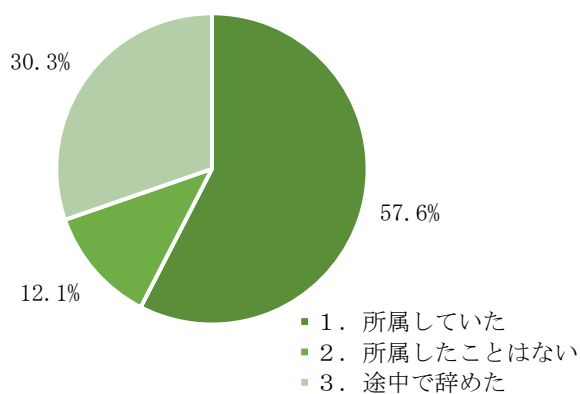
本学の志望順位を尋ねたところ、「第1志望」が81.3%と最も多く、全体の約8割を占めた。

問 6． 本学のオープンキャンパスに参加しましたか。



回答者のうち 9 割の学生が「オープンキャンパスに参加した」と回答した。

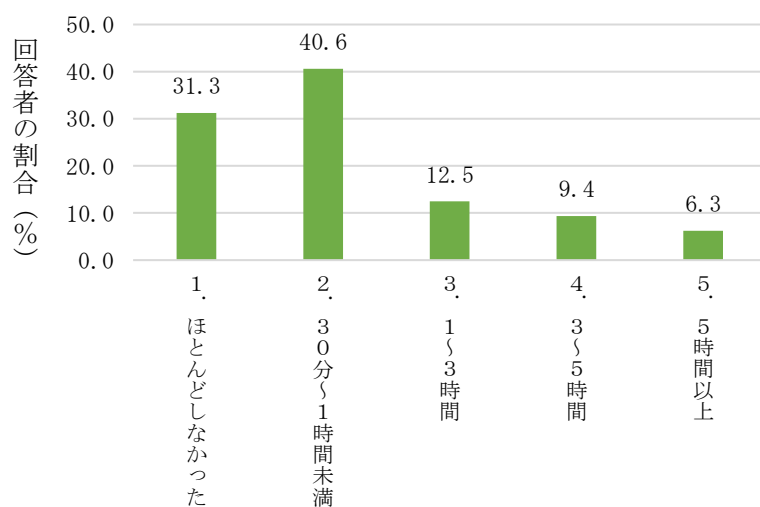
問 7． 高校でクラブ・部活動等に所属していましたか。



高校時代のクラブ・部活動への所属状況について尋ねたところ、「所属していた」が 57.6%と最も多く、全体の 6 割弱を占めた。

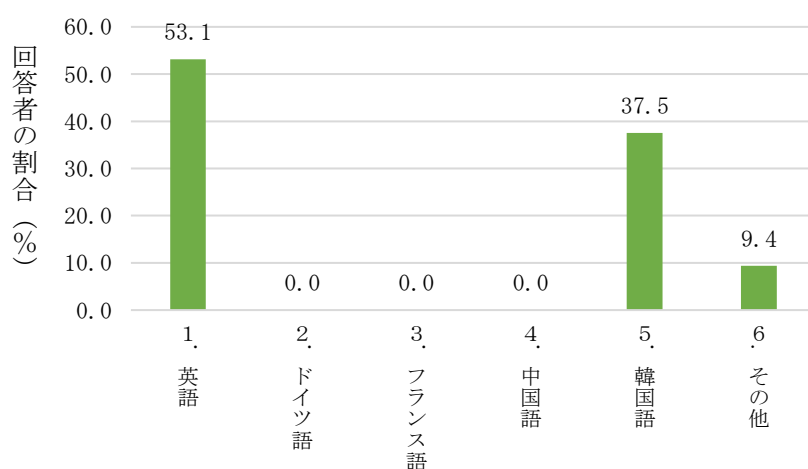
(2) 入学前の学習状況および大学生活への期待

問 8． 高校 3 年生の 9 月頃において、平日に学校の授業以外で 1 日平均何時間くらい勉強していましたか（授業の予習・復習、学習塾や予備校、家庭教師、学校での課外の補習・講習等の勉強時間も含め回答）。



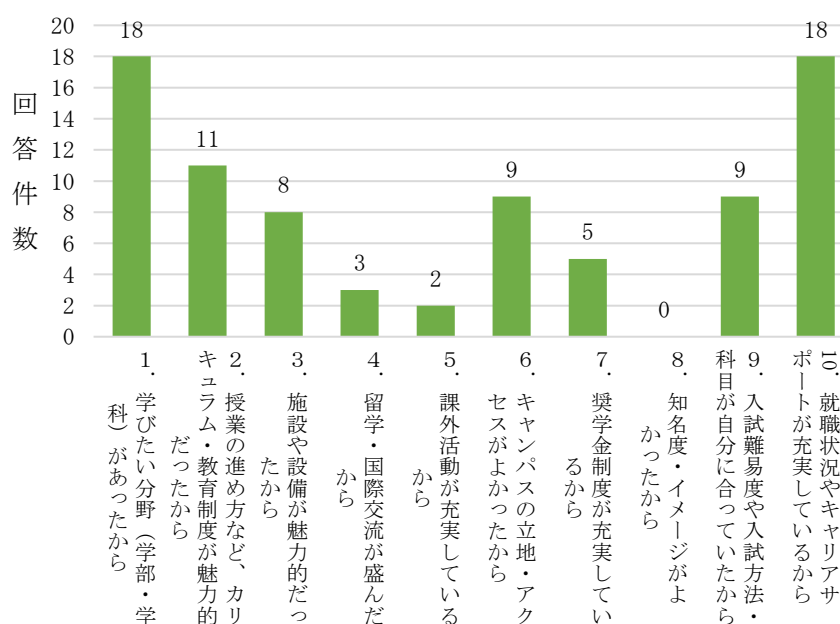
高校 3 年生の 9 月頃における平日の授業外学習時間について尋ねたところ、「30分～1時間未満」が 40.6%と最も多く、次いで「ほとんどしなかった」が 31.3%となった。一方、「3～5 時間」(9.4%)と「5 時間以上」(6.3%)を合わせると、1 日 3 時間以上勉強していた学生は 15.7%であった。

問 9．大学で学びたい言語はどれですか。ひとつ選択してください。



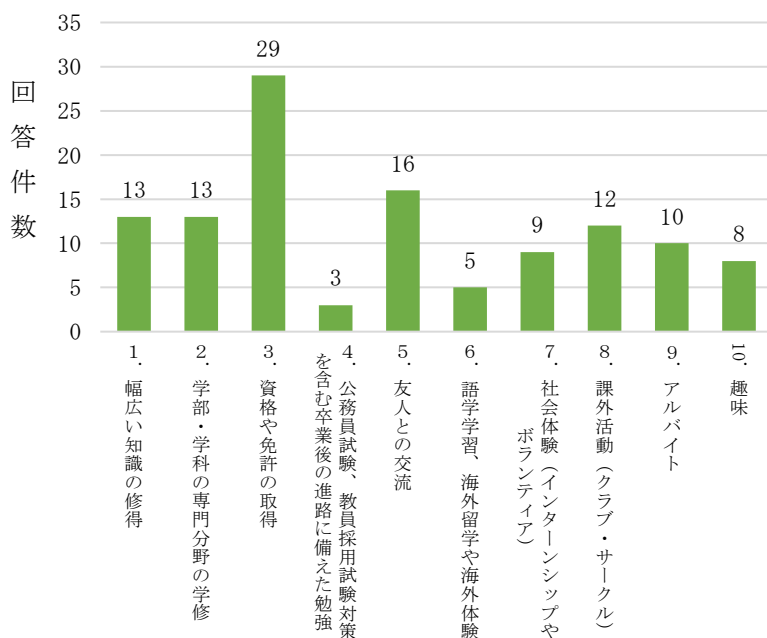
大学で学びたい言語について尋ねたところ、「英語」が53.1%と最も多く、全体の5割強を占めた。次いで、「韓国語」が37.5%と4割弱を占めた。

問 10．本学および所属学部・学科を志望したのはなぜですか。当てはまるものを全て選択してください。



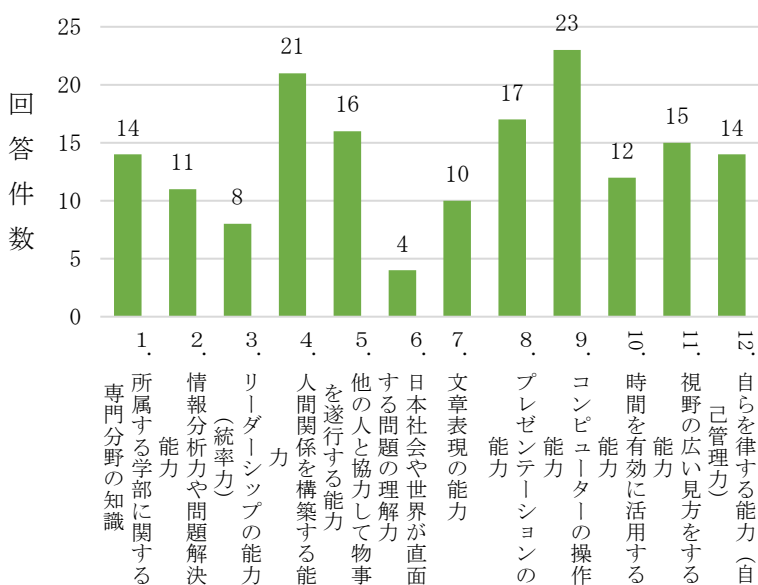
本学の志望理由について複数回答で尋ねたところ、「学びたい分野（学部・学科）があったから」と「就職状況やキャリアサポートが充実しているから」がともに18件で最も多かった。次いで、「授業の進め方など、カリキュラムや教育制度が魅力的だったから」（11件）、「キャンパスの立地・アクセスがよかったから」と「入試難易度や入試方法・科目が自分に合っていたから」（各9件）が続いた。

問 1 1. 大学生活で特に力を入れて取り組みたいことは何ですか。当てはまるものを全て選択してください。



大学生活で特に力を入れて取り組みたいことについて複数回答で尋ねたところ、「資格や免許の取得」が29件と最も多く、次いで「友人との交流」(16件)、「幅広い知識の修得」と「学部・学科の専門分野の学修」(各13件)、「課外活動（クラブ・サークル）」(12件)の順となった。

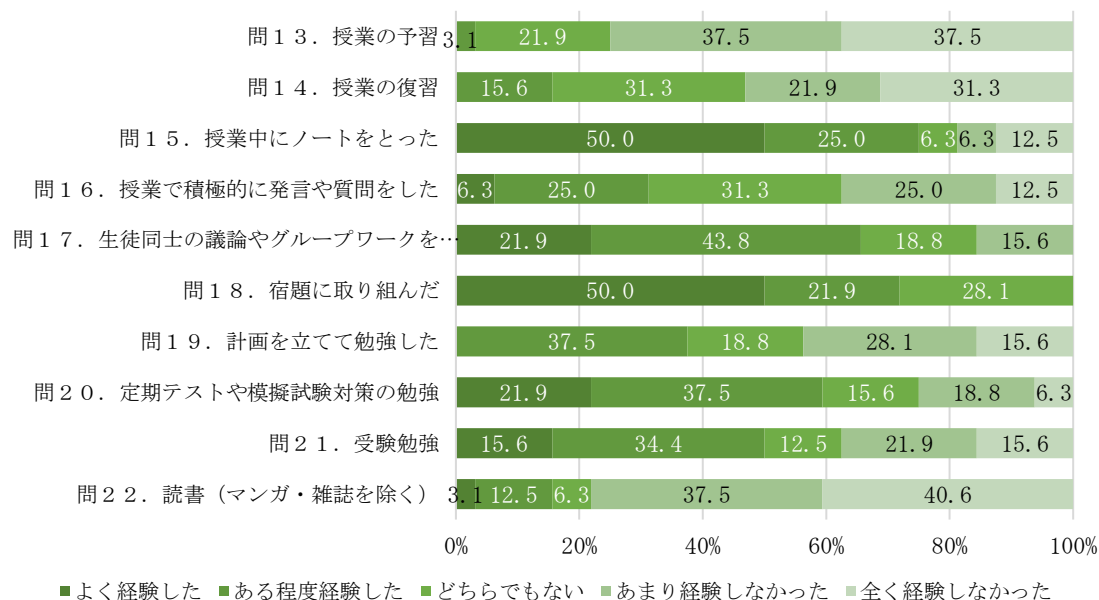
問 1 2. 自分の将来のために、在学中にどのような力を身に付けたいですか。当てはまるものを全て選択してください。



在学中に身に付けたい能力について、12項目から複数回答で尋ねたところ、「コンピューターの操作能力」が23件と最も多く、次いで「人間関係を構築する能力」(21件)、「プレゼンテーションの能力」(17件)、「他の人と協力して物事を遂行する能力」(16件)、「視野の広い見方をする能力」(15件)の順となった。

(3) 高校時代の学習経験

入学前に次のようなことをどの程度経験したかについて、それぞれ最も当てはまるものを一つ選択してもらった。



高校時代の学習経験について尋ねたところ、「よく経験した」と「ある程度経験した」を合わせた割合は、「授業中にノートをとった」が75.0%と最も高く、次いで「宿題に取り組んだ」(71.9%)、「生徒同士の議論やグループワークをした」(65.7%)、「定期テストや模擬試験対策の勉強」(59.4%)となった。一方、「あまり経験しなかった」と「全く経験しなかった」を合わせた割合は、「読書（マンガ・雑誌を除く）」が78.1%、「授業の予習」が75.0%と高かった。以上から、授業中のノート記録や宿題、試験対策など、学校から課された学習には比較的取り組んでいた一方、読書や授業の予習といった自主的・継続的な学習経験は限定的であったことがうかがえる。

以上